

2017年3月16日

東急不動産株式会社
一般社団法人まちライブラリー

もりのみやキューズモールBASEにおける地域コミュニティの場が定着
まちライブラリー@もりのみやキューズモール
来場累計30万人、会員数3,000人到達！

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:植村仁)と一般社団法人まちライブラリー(本部:大阪市中央区、代表:磯井純充)が運営管理する私設図書館「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」で、2月24日に来場者数が累計で30万人に達しました。また、会員数も3月2日に3,000名に到達いたしました。

東急不動産が運営する「もりのみやキューズモールBASE」は、地域コミュニティを大切に作る商業施設を目指して「まちライブラリー」を導入し、地域の方々が本に触れる環境をつくり、地域コミュニティの場づくりを行ってきました。会員や他の利用者による寄贈数は累計12,000冊以上、貸出累計数も約23,000冊になるなど、地域の図書館として定着してきました。本の貸出以外にも、会員が企画したイベントも累計450件以上実施され、会員が育てる形で利用が促進されています。また併設のカフェ、FM局(FM COCOLOサテライトブース)、テナントや周辺施設とも協力し、多様な企画や取組みを累計20件以上実施しています。いずれの取組みでも本を通じた交流に力を入れており、施設への愛着を育んで頂いています。

昨年実施したアンケートでも、会員のうち81.9%の人が運営母体である「もりのみやキューズモールBASE」に対し「親しみが持てる」と回答しており、地域コミュニティの場として多くの方に受け入れられている様子が伺えます。また47.7%以上の会員が月に2~3回の頻度で来訪しています。会員の特性は70%が女性で、30代、40代を中心に0才から90才まで幅広い世代に利用されています。

今後も地域に住まう方々自らがコミュニティを形成、参画できる機会を継続的に提供し、「人と人のつながりを創出する、みんなで育てる地域の図書館」として、もりのみやエリアの活性化に貢献して参ります。

■ もりのみやキューズモールBASE概要

- ・所在地 : 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央2-1-70
- ・開業日 : 2015年4月27日
- ・店舗数 : 約50店舗
- ・営業時間 : 10:00~21:00 ※一部店舗により異なる
- ・代表TEL : 06-6941-1090
- ・公式HP : <https://qs-mall.jp/morinomiya/>
- ・アクセス : JR大阪環状線「森ノ宮」駅より徒歩3分、
大阪市営地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮」駅より徒歩1分



参考資料

●30万人目のご来場者コメント



大阪府中央区在住の小学5年生の「りさこ」さん(写真左)

「30万人目と聞いて『めっちゃきてる』と思った。30万人のうち50人以上は私かも。オープンする前にネットでここに図書館ができるのと知ってから、お母さんとずっと楽しみにしていました。ここでは、宿題を急いで終わらせて、大好きな本を読んで過ごしています。これからもずっと通い続けたいです」

●3千人目の会員コメント



大阪府北区在住の横峰奈緒さん(写真左)

「今日は、友人と大阪城公園に遊びに行ったところで、偶然見つけて入りました。まちライブラリーのことは初めて知りましたが、本に感想を連ねるといいですね。イベントができるちょうど良いスペースを探していたので、食育のイベントをここでやれたらいいなと思っています。新しい自転車を今から取りに行くので、これから頻繁に利用したいです」

■ まちライブラリー@もりのみやキューズモール概要

ライブラリーにカフェ、FM局のサテライトブース、キッズスペースが併設する全く新しいスタイルのコミュニティ・ライブラリーです。“蔵書ゼロ冊”でスタートし、会員を中心とした寄贈により、およそ12,000冊を蔵書しています。

- ・店舗構成：①ライブラリー ②カフェ ③FM COCOLOサテライトブース ④キッズスペース
- ・営業時間：平日11:00～20:00、土日祝11:00～19:00、定休日火曜日
- ・利用料：無料 ※カフェでの飲食は有料 ※初回貸出時は会員カードの発行が必要(有料)
- ・会員登録料：一般500円、高校生以下300円、年会費は無料
会員は本の貸出利用ができ、施設内でイベントを主催してコミュニティを作り、広げていくことが可能です。
- ・蔵書数：約12,000冊
- ・累計貸出数：約23,000冊(2月28日現在)
- ・イベント開催：開催数…約470件、延べ参加者数…約5,800名(2月28日現在)

●まちライブラリーとは

まちライブラリーは、メッセージカードを付けた本をカフェやショップ、病院、お寺、オフィスや個人宅といったまちの中の本棚に置き、本を介して人々が出会い交流するコミュニティ型のライブラリーです。誰でもオーナーとしてライブラリーを始めることができます。大阪を中心に全国に約420カ所(2017年2月現在)、そこにはオーナーの個性溢れる本棚があり、本の貸出や読書会、勉強会など様々な催しが行われています。

まちライブラリー提唱者 磯井純充

2013年9月 Library of the Year2013優秀賞受賞、2013年10月2013年度グッドデザイン賞受賞

WEB サイト <http://machi-library.org>

●まちライブラリー会員利用者アンケート 実施期間:2016.8月より抜粋

回答方法:ウェブまたは直接 回答数199

○まちライブラリーの利用頻度を教えてください。	
〈もりのみやキューズモール〉	
週1回以上	7.5%
週1回程度	5.5%
月2, 3回程度	47.7%
半年に数回程度	24.6%
年に数回程度	8.5%
登録以来なし	3.5%
未回答	2.5%
合計	100.0%

○まちライブラリーを利用してから運営会社に親しみを覚えるようになりましたか？	
〈もりのみやキューズモール〉	
非常に親しみを持てた	34.7%
ある程度親しみを持てた	47.2%
変わらない	17.1%
あまり好感を持ってない	0.0%
好感を持ってない	0.0%
未回答	1.0%
合計	100.0%

●運営団体、周辺施設との取り組み例

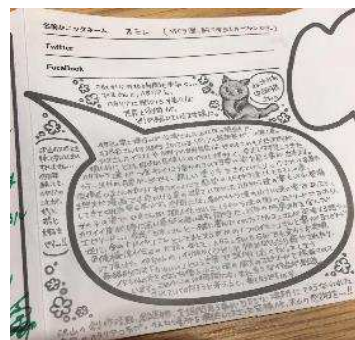
▶「STAY COOL ENJOY READING」(実施期間:2015年8月、2016年8月)

内容:「大人の夏の過ごし方」をテーマに展開された夏の読書キャンペーン。FM COCOLO番組内にて、DJ・アーティストがおすすめ本を紹介。好評につき2年連続実施され100冊以上の寄贈がありました。



▶「ヘタミュ」コラボ(実施期間:2016年11月19日~12月4日)

内容:ミュージカル「ヘタリア」公演(森ノ宮ピロティホール2016年11月25日~27日)にあわせて、特設コーナーの設置とオリジナルコラボメニューを提供しました。



以上